

高分子学会九州支部若手研究者創発フォーラム

主 題 高分子材料およびナノ材料・界面の科学におけるデータサイエンスの発展

趣 旨 近年、高分子をはじめとする材料開発において、データを活用し研究開発の効率化や新規機能開拓を行うデータサイエンスが飛躍的に発展してきています。本フォーラムでは、高分子材料やナノ材料を中心としてデータサイエンスの領域の最前線でご活躍されている研究者の方にご講演を頂き、高分子材料開発におけるデータサイエンスの活用とその将来について高分子学会九州支部の皆様と議論を行います。

主 催 高分子学会九州支部

日 時 2020年11月6日(金) 15:00~16:30

会 場 オンライン開催 (Webex を使用予定。詳細はお申込み後にご連絡致します)

プログラム (敬称略)

15:00~15:05 開会

15:05~15:45 「高分子材料に適用可能なデータサイエンス -創薬や界面での活用事例-」

九州大学分子システム科学センター (CMS) 加藤 幸一郎

(休憩)

15:50~16:30 「データサイエンスによる高分子特有の構造特徴量の抽出と物性の記述」

九州大学先導物質化学研究所 天本 義史

参加要領

- 1) 参加費 無料
- 2) 定員 200名
- 3) 申込方法 氏名、所属、連絡先を明記の上、E mailにてお申し込みください。
- 4) 申込締切 2020年11月4日(水)

申込・問い合わせ先

白木 智丈 (九州大学大学院工学研究院応用化学部門)

E-mail: shiraki@mail.cstm.kyushu-u.ac.jp、電話: 092-802-2841